

成田の舞台裏

普段何げなく利用している施設やサービス。その裏側では、どのようなことが行われているのでしょうか。ここでは、普段は見るできない成田のさまざまな舞台裏を紹介します。

第20回 保育園

～子どもたちの安全・安心のために～

小学校入学前までの子どもの成長をサポートする保育士。今回は、保育士が子どもたちと接する場面以外でどのような仕事をしているのかを紹介します。

子どもたちが登園し始める午前7時。その受け入れと並行して、ドアや水道の取っ手といった子どもたちが触る部分の消毒のほか、遊具や園庭の点検などを行います。ここで大切なのは、一日を通して安全・安心に過ごせる環境を整えること。流行している感染症によって消毒液の種類を使い分け、遊具のねじが緩んでいる箇所はないか、園庭に大きな石など危ない物が落ちていないかを確認します。

● お昼になると給食です。保育園の給食は自園調理といって、園内で準備しています。アレルギーのある子どもの対応は特に気を付けていて、調理室から子どもに渡るまでに調理員や複数の保育士で確認を重ねて提供しています。

給食の後はお昼寝。お昼寝中もやるべきことがいっぱいです。睡眠中の子どもたちがうつぶせになっていないかなどを確認しながら、子どもや園内の様子の記録といった事務や、保育室に掲示する飾りの制作などを行います。また、保育士同士が密に相談できる貴重な時間でもあるので、今後の行事の打ち合わせをしたり、その日の出来事や子どもについての情報を共有したりしています。

▶ 午後4時頃から保護者がお迎えに来ます。時間外保育が必要な子どもたちを引き継いだ後は、保育室の後片付けや次の日の準備をして、午後5時、保育士の一日が終わります。

子どもたちの成長を優しく見守る保育士。その舞台裏には、子どもたちの安全・安心のために、見えないところでもさまざまな業務を行う真つすぐな姿がありました。



①



②



③

- ① 滑り台のねじの状態を毎朝確認
- ② お昼寝の時間に掲示物を作成
- ③ 廊下をにぎやかに飾る

小さな成長を見守って

よしだ なりき
玉造保育園 吉田 成沙さん



子どもたち一人一人の個性に合わせて、どのような関わり方が最善なのかをいつも考えています。先輩保育士の姿を見て勉強しながら、自分の仕事に取り入れています。一人遊びを好んでいた子どもが周りの友達に関わろうとする様子が見られた時など、小さな成長を感じられるのがやりがいいです。子どもたちには、いろいろなことに興味を持って、意欲的に挑戦できる人になってもらいたいです。

舞台裏の様子をYouTubeでも

右のQRコードから成田市公式YouTubeチャンネルにアクセスして、スマートフォンやタブレットなどから、取材の際に撮影した動画やスライドショーを見ることができます。



成田市公式
YouTubeチャンネル

編集後記

先日、関西から成田に引っ越してきたという方から、広報課宛ての手紙をいただきました。新しい環境で戸惑うこともあったそうですが、成田のことを知るのに「広報なりた」が役に立っているとのこと。このようなうれしい便りが届くと、少しでも市民の皆さんの力になっていくことが実感できてとても励みになります。ありがとうございます。これからも「広報なりた」を通じて成田の魅力や役に立つ情報を発信していきますので、引き続きよろしくをお願いします。

令和5年11月15日号 No.1495

成田市のホームページ

<https://www.city.narita.chiba.jp>

*QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です



*本紙は11月7日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください。

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。